

Edulution

令和4年度千葉県教育庁教育振興部
学習指導課CT教育推進室発行
GIGAスクール通信 vol.7 (R4.9.28)

教育 (Education) × 進化 (Evolution) の造語
「ICT」を効果的に活用することで、
教育の次なるステップを目指しましょう。

【各校の取組】 県立大多喜高等学校に訪問しました。

県立大多喜高等学校では、第1学年におけるタブレット端末を活用した学習が始まりました。生徒からは「タブレットを使うと授業内容がより分かりやすくなる」「タブレットは課題解決に便利」等の声がありました。タブレット端末を活用した学習の様子を紹介します。

1年（数学Ⅰ）

2次関数の学習において、式とグラフ、軸、頂点との関係について端末を活用して学習しました。

各生徒の端末で教科書の二次元コードを読み取り、2次関数のグラフを一人一人が操作しながら考えることで理解を深め、生徒同士の意見交換が活発になりました。

個別学習



協働学習



端末を活用することで、グラフの変化を可視化して捉え、学ぶことができます！

1年（理科・化学基礎）

教師用端末から生徒用端末に配信した復習問題や確認問題に取り組んだり、アンケート機能を使って振り返りを行ったりしました。

アンケート機能を使って振り返り（まとめ）を行うことで、生徒のつまずきや学習の定着度を把握することができます。

個別学習



アンケート機能を使って入力した振り返りの記録は、データとして蓄積され、評価等に活用できます！

1年（情報Ⅰ）

プレゼンテーション用資料の作成に2台の端末を活用しました。生徒は、1台の端末で新たな情報を収集し、もう1台の端末で資料を作成していました。

生徒は複数の端末を使用し、情報の入手と入力を効率よく行い、資料を作成していました。

個別学習



ICTを活用することで、より効率的・効果的な学習活動になります！

『I：今までの学びに C：ちょっとずつ T：取り入れる』
を合言葉に

1学年を中心に、1人1台端末（iPad）を総合的な探究の時間をはじめ、様々な授業等で活用し始めたところです。先生方は、小テスト等の課題の提示、授業で用いる資料の配信、授業動画作成や教材のモニター活用など、これまでの授業の中に少しずつですがICTを取り入れています。また、生徒の健康観察や各種調査、授業評価アンケート、職員会議資料のデータ配信等でも、ペーパーレス化と併せてICT活用を進めています。

今後は、効果的なICT活用を探ることで、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善につなげたいと考えます。



県立大多喜高等学校
中間 芳秀 校長